

CONTENTS

- ◆ Recommend books
- ◆ Library Navi
- ◆ News
- ◆ Report ライブラリー・アテンダント活動報告

2月						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

●…9:00-21:00 ■…9:00-17:00 ■…休館日



マーハー パトリック ジェフリー先生
(盛岡短期大学部) おすすめ図書

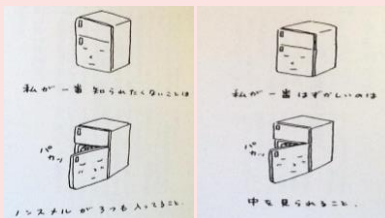
「プチ哲学」佐藤 雅彦 著 中央公論新社 (2004年)



ゆっくり読む時間があるなら、ドストエフスキーの『カラマーゾフの兄弟』やD.F.ウォレスの『インフィニット・ジェスト』のような壮大な作品がお薦めです。少なくとも私はそういった作品に夢中になるタイプです。そして、読み終わるまで数週間もかかる分厚い小説を手に取り、新しい世界に直面し、自分のアイデンティティを問い直されるような新鮮な経験を求めます。しかし、そのような大作に関心を持つ人と持たない人ははっきりしているので、今回は大作好きな人でも、本を全巻読み通したことの無い人でもエンジョイできる、『プチ哲学』を推薦したいと思います。著者の佐藤雅彦さんが「考えることって、たのしいかも」をテーマにした『プチ哲学』は、忙しい大学生活の中でも、5分あれば思考力アップになる内容で溢れています。

本書は、私が初めて日本に留学した時に何気なく読み始めた本ですが、今まで何度も繰り返して読みました。前に勤めていた大学でも翻訳英語の教材として利用し、多くの大学生の興味を引きました（特に人気のあった章を以下に掲載しました）。最初から最後まで通して読まなければならないような本ではなく、少量服用して楽しめる、チャプターごとにテーマが分かれた形式となっています。シンプルに描かれた漫画とその漫画へのプチ解釈を通して、純然たる事実に対する新たな視点を与えてくれます。日々の生活や人間関係、人生そのものについて「ちょっとだけ深く考えてみる」と、それが良い話の種にもなります。哲学に親しみを感じるきっかけになる本です。是非、目を通してもらいたいです。

19 思春期の冷蔵庫 今回のテーマ「はじらいの機能」(p85~88)より



この漫画の冷蔵庫さんは、自分が冷蔵庫であるにもかかわらず、中を見られることやノンスメルが入っていることを、とてもはずかしく思っています。皆さんも、ある時期、自分の家族のことや、自分の好みのこと、はたまたお弁当の中身のことなど、少しも何でもないことを、とてもはずかしく思っ、隠したくなってしまったことはありませんか。これは、思春期においては、決して特別なことではありません。この冷蔵庫さんも、そのうちに中を見られることに慣れてしまい、たとえ古くなった納豆が入っていても、まるで平気な冷蔵庫になるかもしれません。それはそれで冷蔵庫の役割は果たしているかもしれませんが、何か大事なものを失ったような気もします。過度のはじらいは、人の行動を制限したりしますが、多少のはじらいには、人の無神経さやごう慢さを抑える機能があります。



1. 年度末における休館およびサービスの休止について

図書館システムの更新および蔵書点検のため、下記の期間を休館とさせていただきます。休館中においては、図書の貸出を休止いたします。必要な方はお早めにご利用ください。

■ 休館期間
3月23日(木) ~3月31日(金)

また、下記期間に各サービスを休止いたします。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 休止するサービス

休止するサービス	停止期間	対象者
蔵書検索システム (OPAC)	2月24日、3月6日、3月14日	
資料予約	2月24日~4月2日	全利用者
貸出延長		
マイライブラリ (貸出延長、利用状況照会)	2月24日、3月6日~3月14日	
相互利用サービス	現物貸借依頼	2月11日~4月2日
	文献複写依頼	2月24日~4月2日

2. 春休み長期貸出実施中

対象者 : 学生、院生
実施期間 : 1月27日(金) ~3月22日(水)
返却期限 : 4月12日(水)
卒業予定者は3月31日(金)
※院生は3月16日以降、通常通り4週間の貸出となります
貸出冊数 : 10冊

休館期間中の返却につきましては、本部棟1階裏手の守衛室にある返却ポスト、または図書館入口の返却ボックスをご利用ください。

News

1. ビブリオバトル開催のお知らせ



ビブリオバトルって？

発表者が読んで面白いと思った本を紹介し合い、最後に「どの本が一番読みたくなったか？」を参加者同士で投票しチャンプ本を決める書評会です。2010年より毎年、大学生の全国大会も行われています。

日時・場所
平成29年2月10(金)
12:10~12:55
多目的スペース
風のモント

※終了時刻は発表状況に応じて多少前後することがあります

ルール ※公式のルールとは異なります

1. 参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 参加者は必ず本を1冊紹介する
観戦のみの参加は不可(ただし参加者が20名を超える場合は観戦可)
3. 順番に1人2分以内で本を紹介する。発表後のディスカッションは行わない
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

得票数上位5名の学生に
メディアセンター長賞
(図書カード)を贈呈します

(※学生・院生に限らせていただきます)

募集について

参加資格 岩手県立大学に在籍する学生・院生・教職員
 必要なもの ビブリオバトルで紹介したい本(メディアセンターの本でもOK)
 募集人数 20名
 応募方法 メディアセンター内に設置してある応募用紙に記入しカウンターへ持参
 または申込専用フォームから応募(右のQRコードよりアクセス)
 応募締切 **2月8日(水)**

参加申込はこちら



2. 企画展示のお知らせ

ライブラリーアテンダント(LA)による企画展示を開催中です。

今回は、「世界三大聖人」「世界三大英雄」「世界三大文豪」をテーマとして、それぞれの人物に関する図書を展示しています。誰もが一度は聞いたことのある名前ばかりですが、教科書では知ることができなかったあんな一面を知ることができるかもしれません！ぜひ一度足を運んでみてください。

展示期間：平成29年2月~5月末まで
展示場所：3階中央 企画コーナー



3. 教員選書について

各学部の先生方が選んだ図書が続々入荷しています！

大学での学習・研究等に役立つ専門書をはじめ、最新のテキスト、教養書など、さまざまな資料が揃っています。先生方がどんな本を選んだのか気になる方は、3階中央の新书推荐図書コーナーをぜひご覧ください。



Report

ライブラリー・アテンダント(LA)活動報告

こんにちは、社会福祉学部1年の荒屋敷です。
さて、先日12月19日(月)に風のモントにてLAイベント「クリスマスカード交換会2016」が開催されました。

クリスマスカード交換会とは、参加者がおすすめの本の紹介文をカードに書き、それを交換しあって本の紹介を楽しむイベントです。和気あいあいとした雰囲気のなか、参加した方はそれぞれ本の紹介や談笑などして楽しめたのではないのでしょうか(*´ω`*)個人的には、料理についての本を紹介していた方がいて、「図書館にはこういう本も置いてあるのか」と勉強になったことが心に残っています。私は図書館員の遠藤さんのカードをいただき、米原万里さんの『旅行者の朝食』という本の紹介をしてもらいました。ロシアで売られていた激マズ缶詰のお話から、世界で食べられているおいしく珍しい料理の数々について綴られているエッセイです。読んでいただけでお腹が空いてきそうですが、ぜひ手にとってみたいと思いました！

LAのおすすめ

総合政策学部4年の平出です。
ライブラリー・アテンダント公式SNSとして、これまでFacebookで情報発信を行ってきましたが、この度公式SNSを増設し、Twitterでも図書館に関するお知らせやライブラリー・アテンダントの活動を発信することになりました！LA目線で図書館やイベントの紹介をしていきますので、今後の更新をお楽しみみに(*^^*)

Twitter、facebookで情報発信中！

Twitter→@ipu_la
Facebook→https://www.facebook.com/ipulib.la



カードを交換して本をおすすめしました



図書館だより
2・3月号(第64号)
(平成29年2月1日発行)

編集・発行
岩手県立大学
教育支援室図書グループ
TEL : 019-694-2070
FAX : 019-694-2071